会 議 録

審議会等の名称	令和5年度 第2回 富士市入札監視委員会		
庶務を担当する部課等	財政部 契約検査課		
会議の開催の日時	令和6年1月30日(火) 午後2時30分~午後4時05分		
会議の開催の場所	消防防災庁舎3階 作戦指令室		
出席者	・入札監視委員会委員		
	山本睦、長橋順、飯田浩惠、山田建太、畔村勇次		
	・工事担当者、事務局		
議題	1 発注工事入札契約手続の運用状況報告について		
	2 案件抽出審議について		
配付資料	令和 5	5年度 第2回 富士市入札監視委員会 次第、審議	書
審議の状況	・審議対象となる工事を抽出する指定委員は、事前に畔村委員に依頼済み		
	・令和	5年4月1日〜令和5年9月30日までに市が発泡	主した 189 件の工
	事に係る入札契約手続きの運用状況報告		
	・入札参加資格停止等 6 件の運用状況報告		
	・抽出案件6件についての審議		
審議の結果	・発注工事入札契約手続きの運用について指摘事項は無かった。		
	・入札参加資格停止等の運用について指摘事項は無かった。		
	・指定委員が抽出した下記案件について審議を行い、全て適正に処理され		
	ていることが確認された。(審議内容については別紙のとおり)		
	<抽出案件 >		
	No.	工事名	入札契約方式
	1	 前田浅間西線ほか配水管布設替工事	一般競争入札
			(総合評価落札方式)
	2	□ 国久保二丁目1号線配水管布設替工事 □ 令和5年度 富士市立神戸小学校南校舎屋上防	一般競争入札
	3	水・外壁改修工事	一般競争入札
	4	(合併入札) 天間川成島216-2号線管路新 設工事・天間向田1号線配水管移設工事	一般競争入札
	5	八王子沖田101号線管路新設工事	指名競争入札
			随意契約
	6	富士総合運動公園野球場スコアボード等改修事 業	(公募型
			プロポーザル方式)
備考	・再き	告情等が寄せられた場合は、臨時会議を開催する。 	

(別紙) 抽出案件の審議内容

抽出事案 1 前田浅間西線ほか配水管布設替工事

	質疑	応答
質問 1	入札参加者2者のうち、総合評価落札方式における評価値を比較すると、予定価格を超過した業者の方が高い。評価値だけ見ればその業者に請け負わせた方が良い工事ができたのではないかという印象があるが、制度上やむを得ないということか。	評価値が高くても、予定価格は下回っていなければならない。
質問 2	人材難や人手不足の課題が ある中、技術者等の人材育成 に関する評価項目はないの か。	継続教育の取組状況という評価項目はあるが、項目の内容については以前から入札監視委員会で問題提起されており、 建設業界からも意見が出ているので、令和6年度の請負契約制度検討委員会において議題とする予定。
質問3	予定価格内の業者が1者しかいない中で総合評価落札方式を取る必要があったのか。	総合評価落札方式は、開札前に評価点を算出し、それに入 札額を乗じて評価値を算出している。本案件は結果的に予定 価格内の業者が1者になった。
質問 4	入札参加者数が少なかった のはなぜか。	管工事は土木一式工事と比べて登録業者の数が少なく、さらに本案件は発注基準及び工事内容により、A等級かつ富士市水道事業指定給水装置工事事業者の15者のみが対象業者となったため少なかったと考えられる。
質問 5	総合評価落札方式を採用す る基準はあるのか。	特に基準はなく、発注課で決めている。ただし、ある程度 工事規模が大きくないと評価点差がつかず、総合評価落札方 式とする意義が薄れてしまうので、発注課と契約検査課で協 議をして最終的に決定している。
質問 6	落札者において、評価点数 が 0 点の項目があるが、最低 点は設けていないのか。	項目に該当すれば加点されるので、 0 点は標準を意味する。よって最低点は設けていない。
審議結果	・適正に処理されていることを	を確認した。

抽出事案 2 国久保二丁目 1 号線配水管布設替工事

	質疑	応答	
質問1	2回目の入札で落札されたが、1回目の入札で4者が予定価格超過している。 予定価格が高かったのではないかと考えられるが、予定価格は適正だったのか。	予定価格は静岡県の積算基準と公共単価を用いて基準 通りに積算しており、適正である。予定価格超過となっ た理由は、周辺の道路が狭く、迂回路を設けるにしても 遠回りさせなければならないとか、民家の外構の壁が近 く工事がしにくいというところもあって、積算基準の中 で出てこない経費を業者が加算したためではないかと考 えられる。	
質問2	そのような事情を加味して予定価格を設定すること はできないのか。	県の積算基準等、根拠のあるもので設計しなければな らないため、積算基準の中で出てこない経費を加味する ことは現状できない。	
質問3	抽出事案1と同じ業者が 落札しているが、何か理由 はあるのか。	1つの業者が年間複数件の工事を落札することは珍しいことではない。結果的に同じ業者が落札した。	
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。		

抽出事案 3 令和 5 年度 富士市立神戸小学校南校舎屋上防水・外壁改修工事

	質問	回答
質問1	最低入札額と最高入札額 に大きな差があった理由は 何か。	自社で技術者を用意できるか下請を使うかで経費が大 きく変わってくるため、差が出たと考えられる。
質問 2	低い入札額の場合、安全 管理がおろそかにならない か。そのあたりは確認をし ているのか。	入札額が調査基準価格未満の場合、低入札価格調査を 行い、安全管理等がおろそかになっていないかのヒアリングをしている。 また、工事期間中は工事担当者が現場に行って安全管理について確認しており、低入札価格調査を行った工事は中間検査の回数が1回増えるため、検査においても通常より多く確認していることになる。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	

抽出事案 4 (合併入札)天間川成島 2 1 6 - 2 号線管路新設工事・天間向田 1 号線配水管移設工事

	質問	回答
質問1	4度目の入札で落札されたとのことだが、工事内容は毎回違うのか。	1度目、2度目はほぼ同じ内容。3度目はその半分程度 の工事延長。4度目は1度目と3度目の中間程度の延 長。全者辞退や入札参加者なしが続いたため、発注時期 や発注等級を変えることによって4度目で落札された。
質問 2	全者辞退や入札参加者な しにより3度不調となった 理由は何か。	昨年、近接しているところで同様の工事があり、岩地盤が出ていた。岩地盤は掘削がしづらく、掘削音も大きいので苦情に繋がりやすい。また、水路も近接しており、掘ると水が出る可能性もある。このような理由から敬遠されたと考えられる。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	

抽出事案 5 八王子沖田 1 0 1 号線管路新設工事

	質問	回答
質問1	辞退者が多かった理由は 何か。	道幅が狭く施工がしにくいこと、行き止まりの道であり民家の出入りの調整が必要なこと、発注等級が土木一式工事C又はD等級であり小規模の業者が多く、技術者数の関係で工事を多く請け負えないこと等が考えられる。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	

抽出事案 6 富士総合運動公園野球場スコアボード等改修事業

	質問	回答	
質問1	予定価格はどのように算 出したのか。	数者から見積を取った中で、最安値の金額を予定価格 とした。	
質問 2	現在のスコアボードの施工者と同じ業者が落札者となっているが、違う業者が落札者となる可能性はあったのか。	プロポーザル審査委員会にて複数者の中から選定しており、結果的に同じ業者になった。	
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。		